

# 清田

## 区民のページ

# 2004年12月

編集

清田区市民部総務企画課広聴係  
〒004-8613 清田区平岡1条1丁目  
☎ 889-2400 (内線224) FAX 889-2402  
Eメール : [kiyota.somu@kiyota.city.sapporo.jp](mailto:kiyota.somu@kiyota.city.sapporo.jp)



## 三里塚 (平岡2条6丁目)

(2004年11月撮影)



半世紀ぶりによみがえる「三里塚」 —。現在の里塚、美しが丘地区一帯は、かつて「三里塚」と呼ばれていました。「里塚」の地名の由来にもなり、今も三里塚小学校や三里塚神社にその名を残していますが、“塚”そのものを知る人は、すっかり少なくなりました。

明治14(1881)年の明治天皇北海道御巡幸に先立ち、同13(1880)年、創成橋のたもとを基点として札幌から室蘭まで34里(1里=約40メートル)を測量し、1里ごとに標柱が設置されたと伝えられています。6寸(約18センチメートル)角、長さ6尺(約1.8メートル)の白ペンキ地の角材に「〇里塚」と記された標柱。しかし、これらは現存していません。

当時を知る方々の証言や記録などによれば、「三里塚」は現在の旧国道36号と平岡3号線が交わる交差点(平岡2条4丁目)付近に設置されていたといわれていますが、昭和20年代には姿を消してしまったようです。以来、半世紀が過ぎました。

このたび、三里塚小学校が開校百周年を迎えたことを記念し、同校や地域住民らの協力により「三里塚」が再び建てられました。10月15日、除幕式が行われ、古くて新しい地域のシンボルの誕生を祝いました。

